

2015年11月1日

企業活動と医療機関等の関係の透明性に関する指針

東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部

1. 透明性に関する当社の姿勢

当社は、医療機器及び体外診断用医薬品の製造販売と、それに関わる種々のサービスを提供する企業として、一般社団法人日本臨床検査薬協会作成の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に準拠した「透明性に関する指針」を定め、ここに公開いたします。

2. 公開方法

当社のウェブサイト (<http://www.diagnostics.jp.tosohbioscience.com/>) を通じて公開いたします。

3. 公開時期

2014年度分を2015年決算発表後に公開します。掲載期間は1年間といたします。

4. 公開対象

A. 研究費開発費等

- 研究開発費等の支払いについては、年間の総額を表示します。
- 研究費開発費等については、臨床性能試験や、性能評価等に関する費用、及びGVP省令などの公的規制のもと実施される副作用等報告や、製造販売後の各種調査等の費用が含まれます。
- 開示項目・開示内容

項目	内容
共同研究費	年間の総額
委託研究費	年間の総額

B. 学術研究助成費

- 学術研究助成費の支払いについては、提供先(大学名、教室名、学会名等)毎に年間の支払件数及び総額を公開します。
- 学術研究の振興や研究助成を目的として行われる奨学寄付金、一般寄付金、及び学会等の会合開催費用の支援としての学会寄付金、学会共催費を含みます。
- 開示項目・開示内容

項目	内容
奨学寄附金	年間の総額及び支払先、件数、金額

	例 ○○大学、○○教室 ○件 ○○円
一般寄付金	同上
学会寄付金	年間の総額及び支払先名、金額 例 第○回○○学会（○○地方会、○○研究会）○○円
学会共催費	年間の総額及び支払先名、金額 例 第○回○○学会○○セミナー ○○円

C. 原稿執筆料等

- 原稿執筆料等の支払については、支払先の大学・病院の担当教授・医師毎に年間の支払い件数及び総額を公開します。
- 自社製品に関する科学的な情報提供等を提供するための講演や原稿執筆、コンサルティング業務の依頼に対する対価などを含みます。各項目を以下のように開示いたします。
- 開示項目・開示内容

項目	内容
講師謝礼金	支払先の件数、金額 例 ○○大学（病院）○○科○○教授（部長）○件○○円
原稿執筆料	同上
コンサルティング等業務委託費	同上

(1)

D. 情報提供関連費

- 情報提供関連費の支払については、年間の総額（講演会費及び説明会費については年間の件数及び総額を公開致します。
- 情報提供関連費には、医療関係者に対する自社医薬品の科学的な情報提供に必要な講演会、説明会等の費用であり、講演会費、説明会費、医学薬学関連文献提供費等含みます。
- 開示項目・開示内容

項目	内容
講演会費	年間の件数、総額
説明会費	同上
医学・薬学関連文献等提供費	年間の総額

(1)

E. その他の費用

- その他費用が発生した場合は年間の総額を公開します。
- その他費用には、社会的儀礼としての接遇等の費用を含みます。

● 開示項目・開示内容

項目	内容
接遇費用	年間の総額

(1) 以上